

熱中症予防対策についてのお願い

近年の気候変動等により今年の夏も厳しい暑さが予測されております。

こうした中、プレーヤーの皆さまおよびコースアテンダント（キャディー）の健康管理と安全確保を考慮し、高温時における熱中症予防対策として当ゴルフ場からプレー制限と熱中症予防を推奨するお願いを下記のとおりお知らせいたします。

記

◇プレーヤーの皆さまへ熱中症対策のお願い

1. 前夜の睡眠不足は大敵です。十分な睡眠時間をお取りください。
2. 前日の過度な飲酒はお控えください。
3. ラウンド中、日傘や氷嚢など冷却用品等をご準備のうえ帽子着用を推奨します。また、水分や塩分補給用のスポーツドリンク、塩飴等をこまめに摂取ください。
4. 同伴者同士で声掛けをしながら体調確認をお願いいたします。
体調に少しでも異変を感じた場合は、コースアテンダントへお申し出、またはカート無線や携帯電話でクラブハウスまでご連絡ください。
5. レストランに氷嚢用の氷、飲料用の水・氷をご用意しておりますのでご活用ください。
6. 乗用カートにクーラーが設置されております。どうぞ有効にご利用ください。

◇コースアテンダント熱中症対策へのご配慮のお願い

1. 当ゴルフ場では、コースアテンダントの就業前健康チェックを実施しておりますが
ラウンド途中で体調が変化した場合、状況によっては急遽セルフでのプレーをお願いする場合がありますのでご理解ください。
2. 9/30 までの期間、スループレーをご希望された場合20分間の休憩を入れさせていただきます。
3. 熱中症対策のため、ラウンド中は乗用カートへの乗車やファンベストの着用をしております。
音が気になる場合もございますが、ご理解ください。
4. 熱中症対策のため、コースアテンダントも冷房の効いたコース売店でクールダウンをさせていただきます。

◇WBGT（暑さ指数）に応じた熱中症対策運用について

■WBGT28 以上 または 気温 31℃以上の場合

1. スループレーおよび追加ハーフプレーの制限
熱中症リスク低減のため、スループレーおよび追加ハーフプレー（1.5 ラウンド）は原則としてご遠慮いただきます。

■WBGT31 以上（危険）の場合

1. プレー自粛の推奨

スタート前に WBGT31 以上が予測される場合は、プレー日程の変更やプレー自粛をご検討ください。

2. 運営体制の変更

状況に応じてスタート時間の調整、休憩時間の延長等を実施する場合があります。

■WBGT33 以上（極めて危険）の場合

当ゴルフ場が測定する WBGT 値が 33 以上となり、お客さまおよび従業員の安全確保が困難と判断した場合は、営業途中であってもプレーを中止いたします。

プレー中止時の運用

館内放送、カートナビ等によりお知らせいたします。

プレー中のホール終了後、次ホール以降のプレーは中止となります。

練習場、パッティンググリーン等も利用中止といたします。

WBGT 値が低下した場合でも、当日のプレー再開は行いません。

昼休憩中のお客さまも対象となります。

※熱中症が疑われる症状がある場合

次のような症状が見られた場合は、直ちにプレーを中止してください。

めまい、頭痛、吐き気、倦怠感、手足のしびれ、異常な発汗または発汗停止

速やかにコースアテンダントまたはクラブハウスへご連絡いただき、応急対応を受けてください。

以上 ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。